大部 会 から	が	諸部圏におけるさっぽろファン(関係人口・支援企業)の拡大と繋がりを強化するため、連携中枢都市圏、民間やトワークと連携しながら、下記①~③について取り組む。 さつぼろファンの担じ起こしや強化。 立つぼろファンの担じ起こしや強化。 立つぼろファンの担じ起こしや強化。 立つはろファンのおと及びつながりの強化を目的とするイベントの開催。 う首都圏に向けたメディア等を活用したシティプロモーションの実施。 か市政情報や街の魅力を市民に広く発信するため、広報テレビ・ラジオ番組を制作、放映する。また、市政情報を 記る動画やマンガをSNSや市内デジタルサイネージ等で配信する。 記る動画やマンガをSNSや市内デジタルサイネージ等で配信する。 おるいの情報提供、第四月デジタルサイネージ等で配信する。 おるいの情報提供、第四月デジタルサイネージをで配信する。 おりまるの表も訪問、事業の実施や会議の開催、制度のスタートなどの市政情報について、報道機関への 説明会(記者レク)や資料配布(広報メモ・投げ込み)を行っている。 かの表も訪問、事業の実施や会議の開催、制度のスタートなどの市政情報について、報道機関への 説明会(記者レク)や資料配布(広報メモ・投げ込み)を行っている。 かりまるの表も訪問、事業の実施と、表もつくのようにのより、表にいて、大材育成事業等を産学官連携により、 国内外の創造都市との連携、交流 20してN加盟分野であるメディアアーツを活用した実験的・先駆的イベント、人材育成事業等を産学官連携により実施 ***********************************	55一財 15,000 15,000 61,699 1 61,699 29,000 20,306 14,000 119,000	うち一財14,64714,647103,04999,14927,25514,8257,4487,448113,109	97.6% 167.0% 160.7% 94.0% 53.2% 53.2%	15,000 15,000 15,214 10,214 26,000 18,306	18,000 25,199 20,199 26,000 18,544 16,000	東京事務所とつなが りを持つ和4年度) 広報ラーンが ながる者 数(~令和4年度) 広報ラーンが がででででは、 ながまますができる。 は、でででは、 なが、でででは、 なが、ででは、 なが、ででは、 なが、できる。 のが、というでは、 のので、というでは、 のので、というでは、 のので、というでは、 ののでは、	6,400 120 120 33	100.0%	ジュニアリーダー養 成研修及び健全育成	予定 実績 4,463 124 - -	4年度) 広報を見れる 本標1,80 RPO動(RPの動(のの、 の、 の、 の、 の、 の、 の、	実 (本) 14,30 (本) 13,10 (本) 13,10 (***)	0.00% 74 30%	.7% イベントの実施回数 ・.3% 報道機関向け説明 実施回数 創造都市NW担当 管のHP記事閲覧: 数(年間)	24	62.5%	選定理由 成果指標の設定が適当か。効果を法は妥当か。 成果指標の設定が適当か。効果を法は妥当か。 成果指標の設定が適当か。対果を法は妥当か。 成果指標の設定が適当か。対果を法は妥当か。 成果指標の設定が適当か。対果を法は妥当か。 がされておの設定は妥当か。対果を表は妥当か。 指標別定がされておらず、事業の対果をといる。 非標別をといる。 非標別をといる。 非標別をといる。 非標別をといる。 非標別をといる。 非常の対象をといる。 非常の対象をといる。 非常の対象をといる。 非常の対象をといる。 まず、事業の対象をといる。 まず、事業の対象をといる。まず、まず、事業の対象をといる。まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、まず、ま
大報部 21 割 地ワ 少 ・	が	諸部圏におけるさっぽろファン(関係人口・支援企業)の拡大と繋がりを強化するため、連携中枢都市圏、民間やトワークと連携しながら、下記①~③について取り組む。 さつぼろファンの担じ起こしや強化。 立つぼろファンの担じ起こしや強化。 立つぼろファンの担じ起こしや強化。 立つはろファンのおと及びつながりの強化を目的とするイベントの開催。 う首都圏に向けたメディア等を活用したシティプロモーションの実施。 か市政情報や街の魅力を市民に広く発信するため、広報テレビ・ラジオ番組を制作、放映する。また、市政情報を 記る動画やマンガをSNSや市内デジタルサイネージ等で配信する。 記る動画やマンガをSNSや市内デジタルサイネージ等で配信する。 おるいの情報提供、第四月デジタルサイネージ等で配信する。 おるいの情報提供、第四月デジタルサイネージをで配信する。 おりまるの表も訪問、事業の実施や会議の開催、制度のスタートなどの市政情報について、報道機関への 説明会(記者レク)や資料配布(広報メモ・投げ込み)を行っている。 かの表も訪問、事業の実施や会議の開催、制度のスタートなどの市政情報について、報道機関への 説明会(記者レク)や資料配布(広報メモ・投げ込み)を行っている。 かりまるの表も訪問、事業の実施と、表もつくのようにのより、表にいて、大材育成事業等を産学官連携により、 国内外の創造都市との連携、交流 20してN加盟分野であるメディアアーツを活用した実験的・先駆的イベント、人材育成事業等を産学官連携により実施 ***********************************	15,000 15,000 61,699 29,000 20,306 14,000 119,000	14,647 14,647 103,049 99,149 27,255 14,825 7,448 113,109	97.6% 97.6% 167.0% 160.7% 94.0% 53.2% 53.2%	15,000 15,000 15,214 10,214 26,000 18,306 16,000 16,000	18,000 18,000 25,199 20,199 26,000 18,544 16,000	東京事務所とつなが 東京持つ和4年度) 広ギカン (~令和4年度) 広ギカン (~令和4年度) 広ギカン (本年度) 広ギカン (本年度) 広ギカン (本年度) 広ギカン (本年度) に対して、 (本年度) に対して (本年度) に対して (本年	6,000 6,400 120 120 33 5	100.0%	ができた企業等のの数 ができた企業等のの数 広報ラジカ放送回数 広ギュラ回数 おができた企業等のの数 広報ラジカ放送回数 計交が、 ができた企業等のの数 においった。 ができた企業等のの数 はおいった。 ができた企業等のの数 ができた企業をのの数 はいのの。 ができた。 ができたの数 にはまるできた。 できたの数 にはまるできた。 できたの数 にはまるできた。 できたの数 にはまるできた。 できたの数 にはまるできた。 できたの数 にはまるできた。 できたの数 にはまるできた。 できたの数 にはまるできた。 できたの数 にはまるできた。 できたのの数 にはまるできた。 できたのの数 にはまるできた。 できたのの数 にはまるできた。 できたのの数 にはまるできた。 できたのの数 にはまるできた。 できたのの数 にはまるできた。 できたのの数 にはまるできた。 できたのの数 にはまるできた。 できたのの数 にはまるできた。 できたのの数 にはまるできた。 できたののできた。 できたののできた。 できたのできた。 できたのできた。 できたのできたのできた。 できたのできたのできた。 できたのできたのできた。 できたのできたのできた。 できたのできたのできた。 できたのできたのできた。 できたのできたのできた。 できたのできたのできたのできた。 できたのできたのできた。 できたのできたのできた。 できたのできたのできたのできた。 できたのできたのできたのできた。 できたのできたのできたのできた。 できたのできたのできたのできた。 できたのできたのできたのできたのできたのできたのできた。 できたのできたのできたのできたのできたのできたのできた。 できたのできたのできたのできたのできたのできたのできたのできたのできたのできたの	4,463 124	4年度) 広報を見れる 本標1,80 RPO動(RPの動(のの、 の、 の、 の、 の、 の、 の、	14,300 13,10 30 30 30 30 30 30 30	00,000 91 18,000 1.30% 74 1.30% 72 8,000 136 118	・・・3% 報道機関向け説明 実施回数 創造都市NW担当 管のHP記事閲覧 数(年間)	为 7 24 1会 15 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	62.59	最大限発揮する為の事業実施手法は妥当か。 成果指標の設定が適当か。効果を 最大限発揮する為の事業実施手法は 成果指標の設定が適当か。効果を 最大限発揮する為の事業実施手法は 指標の設定は妥当か。効果を最大 との設定は妥当か。効果を最大 は妥当か。
文化部 創 地穴 や	プロスメディア広報費 (人名) (人名) (人名) (人名) (人名) (人名) (人名) (人名)	②首都圏に向けたメディア等を活用したシティプロモーションの実施。 ②市政情報や街の魅力を市民に広く発信するため、広報テレビ・ラジオ番組を制作、放映する。また、市政情報を 記える動画やマンガをSNSや市内デジタルサイネージ等で配信する。 ●報道機関への情報提供:原則月2回、定例市長配者会見、市政記者クラブ主催)を実施。また、市議会の開催や 市長・副市長への表敬訪問、事業の実施や会議の開催、制度のスタートなどの市政情報について、報道機関への 説明会(記者レク)や資料配布(広報メモ・投げ込み)を行っている。 ②コネスコ創造都市ネットワーク(UCCN)、創造都市ネットワーク日本(CCNJ)等の都市間ネットワークを活用し と国内外の創造都市との連携・交流 ②UCCN加盟分野であるメディアアーツを活用した実験的・先駆的イベント、人材育成事業等を産学官連携によ 実施 *** ** ** ** ** ** ** ** *	61,699 1 61,699 29,000 20,306 14,000 119,000	103,049 99,149 27,255 14,825 7,448 113,109	167.0% 160.7% 94.0% 53.2% 53.2%	15,214 10,214 26,000 18,306 16,000	25,199 20,199 26,000 18,544 16,000	広報テレビ番組(レ ボュラー放送枠)の 放送回数 連携・交流している 創造都市数(累計、 R04目標25都市) NPO、町内会等が連 携してデル事業の創出 数	120 120 33 33 5	100.0%	が ボュラー放送枠)の 放送回数 計画期間中に連携・ 交流した創造都市数 (延べ数) ジュニアリーダー 養成研修及び健全育	124	100.0% 組を見え とがある 年間来ネ 標1,80 NPOとの協働・ (累計)	30 ンビ・ラジオ番 に(聞いた)こ 3市民の割合 22 18,00 客数(R04目 0万人) 13,10 町内会等と 連携事業数	0.00% 	創造都市NW担当 2.8% 管のHP記事閲覧 数(年間)	15	62.59	6 最大限発揮する為の事業実施手法は妥当か。 成果指標の設定が適当か。効果を最大限発揮する為の事業実施手法は妥当か。 指標の設定は妥当か。効果を最大限発揮する為の事業実施手法は妥当か。 指標側定がされておらず、事業の効果をどのように分析するか。事業
文化部 創 地穴 や	プロスメディア広報費 (② 古記) (② ためのネットフーク活用費 (② 古記) (② ためのネットフーク (③ 注) (③ 注) (③ 注) (⑤ 注) (⑥ 注) (⑤ 注) (⑥ 注	製物道機関への情報提供:原則月2回、定例市長記者会見(市政記者クラブ主催)を実施。また、市議会の開催や Pete 副市長への表敬訪問、事業の実施や会議の開催、制度のスタートなどの市政情報について、報道機関への 説明会(記者レク)や資料配布(広報メモ・投げ込み)を行っている。 D ユネスコ創造都市ネットワーク(UCCN)、創造都市ネットワーク日本(CCNJ)等の都市間ネットワークを活用し E国内外の創造都市との連携・交流 20 UCCN加盟分野であるメディアアーツを活用した実験的・先駆的イベント、人材育成事業等を産学官連携により実施 APOが町内会等との連携による地域づくりの仕組をつくるため、下記の取組みを実施する。①ネットワーク事業:NPOが町内会等と連携して実施する、地域の課題解決事業に対し支援・補助を行う。②地域連携促進事業:地域との連携促進に関する研修を実施し、まちづくりのスキル・ノウハウ・資源を有するNPOを発掘するとともこ、NPOと地域と結びつけることで①のネットワーク事業への移行を目指したレベルアップのための支援を行う。 様々な体験活動を通して、子どもの自主的な社会参加、連帯意識の向上を促し、青少年活動を担う人材を育成しながら、子ども会等少年団体の円滑な活動と活発化を図る。 D ジュニアリーター養成研修の企画・実施業務 20少年団体加入促進を目的とした広報支援 30少年団体の入促進を目的とした成数支援 30少年団体の入促進を目的とした成数支援 30少年団体等の活動の場である市内3か所(厚別区、豊平区、手稲区)の事業用地(青少年キャンプ場)の管理運動な対域に係る本庁経費 50公益社団法人札幌市子ども会育成連合会(以下、札子連)への事業に対する補助	61,699 29,000 20,306 14,000 119,000	99,149 27,255 14,825 7,448 113,109	160.7% 94.0% 73.0% 53.2% 95.0%	10,214 26,000 18,306 16,000 106,000	20,199 26,000 18,544 16,000	広報テレビ番組(レ ボュラー放送枠)の 放送回数 連携・交流している 創造都市数(累計、 R04目標25都市) NPO、町内会等が連 携してデル事業の創出 数	120 33 33 5	100.0%	が ボュラー放送枠)の 放送回数 計画期間中に連携・ 交流した創造都市数 (延べ数) ジュニアリーダー 養成研修及び健全育		100.0% 組を見え とがある 年間来ネ 標1,80 NPOとの協働・ (累計)	レビ・ラジオ番 に(聞いた)こ 5市民の割合 22 18,00 客数(R04目 0万人) 13,10 町内会等と 連携事業数	74 3.30% 90,000 72 8,000 136 118	創造都市NW担当 2.8% 管のHP記事閲覧 数(年間)	15	62.59	6 最大限発揮する為の事業実施手法は妥当か。 成果指標の設定が適当か。効果を最大限発揮する為の事業実施手法は妥当か。 指標の設定は妥当か。効果を最大限発揮する為の事業実施手法は妥当か。 指標側定がされておらず、事業の効果をどのように分析するか。事業
地切の	が 地域課題解決のためのネット フーク構築費 や年団体活動促進費	E国内外の創造都市との連携・交流 2UCCN加盟分野であるメディアアーツを活用した実験的・先駆的イベント、人材育成事業等を産学官連携により実施 NPOが町内会等との連携による地域づくりの仕組をつくるため、下記の取組みを実施する。①ネットワーク事業・NPOが町内会等と連携して実施する、地域の課題解決事業に対し支援・補助を行う。②地域連携促進事業:地域との連携促進に関する研修を実施し、まちづくりのスキル・ノウハウ・資源を有するNPOを発掘するとともこ、NPOと地域と結びつけることで①のネットワーク事業への移行を目指したレベルアップのための支援を行う。 様々な体験活動を通して、子どもの自主的な社会参加、連帯意識の向上を促し、青少年活動を担う人材を育成しながら、子ども会等少年団体の円滑な活動と活発化を図る。 Dジュニアリーダー養成研修の企画・実施業務 2少年団体加入促進を目的とした広報支援 3少年団体等の活動の場である市内3か所(厚別区、豊平区、手稲区)の事業用地(青少年キャンプ場)の管理連算 4)少年団体活動に係る本庁経費 5公公益社団法人札幌市子ども会育成連合会(以下、札子連)への事業に対する補助	29,000 20,306 14,000 119,000	27,255 14,825 7,448 7,448	94.0% 73.0% 53.2% 95.0%	26,000 18,306 16,000 106,000	26,000 18,544 16,000 106,000	連携・交流している 創造都市数(累計、 R04目標25都市) NPO、町内会等が連 携して実施する活性 化モデル事業の創出 数	33 33 5	120.0%	が 交流した創造都市数 (延べ数) ジュニアリーダー養成研修及び健全育成	-	標1,80 MPOとの協働・ (累計) 研修にる	18,00 客数(RO4目 0万人) 13,10 町内会等と 連携事業数	00,000 72 8,000 136 ————————————————————————————————————	2.8% 管のHP記事閲覧 数(年間)	- 所 者		最大限発揮する為の事業実施手法は妥当か。 指標の設定は妥当か。効果を最大限発揮する為の事業実施手法は妥当か。 指標測定がされておらず、事業の効果をどのように分析するか。事業
地切の	が 地域課題解決のためのネット フーク構築費 や年団体活動促進費	E国内外の創造都市との連携・交流 2UCCN加盟分野であるメディアアーツを活用した実験的・先駆的イベント、人材育成事業等を産学官連携により実施 NPOが町内会等との連携による地域づくりの仕組をつくるため、下記の取組みを実施する。①ネットワーク事業・NPOが町内会等と連携して実施する、地域の課題解決事業に対し支援・補助を行う。②地域連携促進事業:地域との連携促進に関する研修を実施し、まちづくりのスキル・ノウハウ・資源を有するNPOを発掘するとともこ、NPOと地域と結びつけることで①のネットワーク事業への移行を目指したレベルアップのための支援を行う。 様々な体験活動を通して、子どもの自主的な社会参加、連帯意識の向上を促し、青少年活動を担う人材を育成しながら、子ども会等少年団体の円滑な活動と活発化を図る。 Dジュニアリーダー養成研修の企画・実施業務 2少年団体加入促進を目的とした広報支援 3少年団体等の活動の場である市内3か所(厚別区、豊平区、手稲区)の事業用地(青少年キャンプ場)の管理連算 4)少年団体活動に係る本庁経費 5公公益社団法人札幌市子ども会育成連合会(以下、札子連)への事業に対する補助	20,306 14,000 14,000 119,000	14,825 7,448 7,448 113,109	73.0% 53.2% 53.2% 95.0%	18,306 16,000 16,000	16,000 16,000	連携・交流している 創造都市数(累計、 R04目標25都市) NPO、町内会等が連 携して実施する活性 化モデル事業の創出 数	5	120.0%	が 交流した創造都市数 (延べ数) ジュニアリーダー養成研修及び健全育成	-	標1,80 MPOとの協働・ (累計) 研修にる	0万人) 13,10 町内会等と 連携事業数 おいて学びや 导たと回答し	136 118	2.8% 管のHP記事閲覧 数(年間)	者 ———		最大限発揮する為の事業実施手法は妥当か。 指標の設定は妥当か。効果を最大限発揮する為の事業実施手法は妥当か。 指標測定がされておらず、事業の効果をどのように分析するか。事業
子ども育成部 少	地域課題解決のためのネットフーク構築費	 ※NPOが町内会等と連携して実施する、地域の課題解決事業に対し支援・補助を行う。②地域連携促進事業: 地域との連携促進に関する研修を実施し、まちづくりのスキル・ノウハウ・資源を有するNPOを発掘するとともこ、NPOと地域と結びつけることで①のネットワーク事業への移行を目指したレベルアップのための支援を行う。 ※なな体験活動を通して、子どもの自主的な社会参加、連帯意識の向上を促し、青少年活動を担う人材を育成しながら、子ども会等少年団体の円滑な活動と活発化を図る。 ①ジュニアリーダー養成研修の企画・実施業務 ②少年団体加入促進を目的とした広報支援 ③少年団体第の活動の場である市内3か所(厚別区、豊平区、手稲区)の事業用地(青少年キャンプ場)の管理運営 ②少年団体活動に係る本庁経費 ⑤公益社団法人札幌市子ども会育成連合会(以下、札子連)への事業に対する補助 	14,000 119,000	7,448	53.2% 95.0%	16,000	16,000	NPO、町内会等が連携して実施する活性 携して実施する活性 化モデル事業の創出 数	6		ジュニアリーダー養 成研修及び健全育成		の協働・(累計)	連携事業数	118	3.4%			限発揮する為の事業実施手法は妥当か。 指標測定がされておらず、事業の 効果をどのように分析するか。事
子ども育成部 少	型域深趣解決のためのネット カーク構築費 か年団体活動促進費 (含質)	地域との連携促進に関する研修を実施し、まちづくりのスキル・ノウハウ・資源を有するNPOを発掘するととも 、NPOと地域と結びつけることで①のネットワーク事業への移行を目指したレベルアップのための支援を行 。 様々な体験活動を通して、子どもの自主的な社会参加、連帯意識の向上を促し、青少年活動を担う人材を育成しながら、子ども会等少年団体の円滑な活動と活発化を図る。 Dジュニアリーダー養成研修の企画・実施業務 ②少年団体加入促進を目的とした広報支援 ③少年団体等の活動の場である市内3か所(厚別区、豊平区、手稲区)の事業用地(青少年キャンプ場)の管理運営 少年団体活動に係る本庁経費 ⑤公益社団法人札幌市子ども会育成連合会(以下、札子連)への事業に対する補助	119,000	113,109	95.0%	106,000	16,000	携して実施する活性 化モデル事業の創出 数	6		ジュニアリーダー養 成研修及び健全育成		の協働・(累計)	連携事業数		3.4%			限発揮する為の事業実施手法は妥当か。 指標測定がされておらず、事業の 効果をどのように分析するか。事
	か年団体活動促進費 営営 (で)	ながら、子ども会等少年団体の円滑な活動と活発化を図る。 Dジュニアリーダー養成研修の企画・実施業務 ②少年団体加入促進を目的とした広報支援 ③少年団体等の活動の場である市内3か所(厚別区、豊平区、手稲区)の事業用地(青少年キャンプ場)の管理運営 ②少年団体活動に係る本庁経費 ⑤公益社団法人札幌市子ども会育成連合会(以下、札子連)への事業に対する補助	119,000					少年団体加入者数	16,239		る成研修及び健全育成		発見を行	导たと回答し ───					効果をどのように分析するか。事業
	少年団体活動促進費 営 受 (で)	Dジュニアリーダー養成研修の企画・実施業務 ②少年団体加入促進を目的とした広報支援 ③少年団体等の活動の場である市内3か所(厚別区、豊平区、手稲区)の事業用地(青少年キャンプ場)の管理運営 登少年団体活動に係る本庁経費 ⑤公益社団法人札幌市子ども会育成連合会(以下、札子連)への事業に対する補助		113,109	95.0%	106,000		少年団体加入者数			る成研修及び健全育成		発見を行	导たと回答し ───					効果をどのように分析するか。事業
対策企画部	本	S公益社団法人札幌市子ども会育成連合会(以下、札子連)への事業に対する補助		113,109	95.0%	106,000	106,000			123.9% 成研修及び 事業の参加									実施手法は妥当か。
対策企画部	本	し幌市は、平成31年3月に、小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、 短幅町及び長沼町とともに、さっぽる連進中校都市圏(ハ下「さっぽる圏」という、)を形成し、さっぽる圏の中間	14.000						20,128										
~~~~~~~~ 古	さっぽろ連携中枢都市圏推進	幌市は、平成31年3月に、小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、 幌町及び長沼町とともに、さっぽろ連携中枢都市圏(以下「さっぽろ圏」という。)を形成し、さっぽろ圏の中長 的な将来像や、将来像の実現に向けた具体的な取組を掲載する「さっぽろ連携中枢都市圏ビジョン」を策定し、 下の取組を行っている。	14,000	9,302	66.4%	13,000	3	連携中枢都市圏ビジョン懇談会の開催	2	2 100.0% 7	なし	なし	ジョンに	区都市圏ビ :掲げるKPI ———	100%	<b>2%</b> なし	なし		指標達成度が思わしくないが、効果 を最大限発揮する為の事業実施手
Į.		ないの成組を行うている。 Dさっぽろ連携中枢都市圏関係首長会議、さっぽろ連携中枢都市圏ビジョン懇談会等の開催、②道外における 多住促進施策(イベント、情報発信等)の実施、③次期ビジョンの策定に向けた検討等	14,000	9,302	66.4%	13,000			2			なし	の達成割合		.20%		なし		法は妥当か。
		じ海道外から札幌圏へのUIターフ駅職の支援。 D東京都内にUIターン希望者向けのワンストップ相談窓口の設置。 D窓口における対面やWEB等を用いたカウンセリングや求人情報の提供。	100,000	57,224	57.2%	114,000	135,000		1200			81			170		65		
)産業振興部 UI、	UIJターン就職移住支援費	④相談ぶ口で、加速協議と同様人というでは、大学によりである。 ④WEBやイベントを通じた、札幌圏の企業へのマッチングの支援。 ⑤道外在住の学生に対する就職活動時の交通費の一部を支援。 【移住】 東京圏(東京都、埼玉県、千葉県及び神奈川県)から札幌市への移住者のうち、移住支援金の要件を満たした者へ、その移転費用等の一部を補助するため移住支援金を支給する。移住支援金対象者は次の①の移住元要件を満たし、かつ②~④のいずれかを満たす者。 ①過去10年間で通算5年以上東京23区に在住又は東京23区内に通勤しており、かつ、直近1年以上継続して東京23区に在住又は東京23区内に通勤 ②就業に関する要件、③起業に関する要件、④テレワークに関する要件						_ _ UIセンター登録者数		84.0%	当該制度を利用した 移住世帯数(累計)	1	111.1% UIセンター登録者の内定件数	ター登録者の	148				成果指標の設定が適当か。効果を最大限発揮する為の事業実施手法は妥当か。
			68,500	57,224	83.5%	74,250	80,750		1008			90			253		-		
	当	業の情報を掲載することで、大卒採用を伴走支援する。 ②掲載企業による合同企業説明会の実施や、市内で開催する合同企業説明会に出展することで、大学生等と市 内事企業とのマッチングを促進する。 ③掲載企業に入社予定の内定者を対象とした研修を実施することで、内定辞退や入社後の早期離職を防止し内	12,000	10,923	91.0%	12,000			25	25 — 100.0% 25			\B+-6		60%				成果指標の設定が適当か。効果を
<b>釜業振興部</b> 業	コーカルマッチブロジェクト事 業費		12,000	10,923	91.0%	6,000			25		Ó		週本5年   業の新2	卒求人充足率		5.8%			最大限発揮する為の事業実施手は妥当か。
	<b>地</b> た	な人材育成を推進するとともに、市内定着を促すため、地場IT企業への理解を促進するイベント等を実施。 ①市内小中学生を対象とした、プログラミング体験イベント ②マインクラフトを活用した、プログラミングコンテストとプログラミングワークショップ ③高校生向けプログラミングワークショップ	25,000	24,880	99.5%	40,000	40,000		4000			30		W a W to	30%				라田杉ᄺᄼᆌᆄᄽᆇᇄᅶᆞᅶᄝᄼ
圣済戦略推進 IT	(3		20,000	12,470	62.4%	24.000		トへの参加人数		31.070	高校生向けイベント への参加人数		36.7% 大学院生	主(工学部)の 哉率		3%		最大	战果指標の設定が適当か。効果を 最大限発揮する為の事業実施手法 は妥当か。
主	美振興部 賞	美振興部 UIJターン就職移住支援費 【東京 大豆 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「	<ul> <li></li></ul>	世際兵部門という学生等が利用する民間の試験支援サイトに、これまで経費上の問題などから掲載をしていなかった市内企業の情報を掲載することで、大学生等が利用する民間の試験支援サイトに、これまで経費上の問題などから掲載をしていなかった市内企業の情報を掲載することで、大学現用を伴走支援する。 2周載企業に入村予定の決定者が含また。大学生等が利用する民間の試験支援サイトに、これまで経費上の問題などから掲載をしていなかった市内企業の情報を掲載することで、大学現用を伴走支援する。 2周載企業による合同企業説明会の実施や、市内で開催する合同企業説明会のと選集に関する要件。 12,000 20 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	2版 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	1.	1.	北原県部	11	10世	#振興部 UIJ9ーン就願移住支援費	####################################	10.00   10.923   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   10.90   1	# 現内部	# 経験師 UID - ン板構料主要問題 UID - ン板構料主要はおいったスターの大型機能があった。	111.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   11.11   1	振荡器 U19 - ) 教師が毛型展示 100 - 2 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 2	「大学性帯が、10~・一般発育的でリストン・一般発育的のでは、一下を設備的の機能というできる。   111.1%	

							R4		R5	R6	R4清	5動指標①		R4)	5動指標②		R4成	果指標①	R4n	果指標②	
<b>分</b>	事業コード	担当部		事業名	R4事業概要	予算額	決算額	R4執行率	予算額	予算額		予定	達成度		予定	達成度		予定	達成度	予定 達成	選定理由
						うち一財	うち一財	一財執行率	うち一財	うち一財		実績			実績			実績		実績	
	38402					30,000	30,000	100.0%	30,000	30,000								4,000			
0   観光関係     経)観光・MICE推 進部   都心における冬のアクラ ティ創出費	る冬のアクティビ	ビ 実行委員会に負担金を交付し、都心における札幌ならではの新たな体験型コンテンツとして、北3条広場(アカプラ)にスケートリンクを設置する。	J									アカプラスケートリンク年間利用者数		109.1%		成果指標の設定は妥当か。効果を最大限発揮する為の事業実施手法					
						30,000	30,000	100.0%	30,000	30,000								4,362			は妥当か。
	36537				自然環境保全及び生物多様性に配慮したライフスタイルの見直し促進 ①生物多様性ビジョン改定/②市民参加型プログラム:市民参加による生き物調査/③協働型生き物調査:市民	17,000	18,282	107.5%	25,000	32,000		2,000		<b>/</b>	50		市街地のうち、市民	50		64	指標達成度が思わしくないが、効果
1   環境関係	推進費	団体等との生物調査/④生物多様性活動拠点ネットワーク:環境関連施設との連携事業/⑤生物多様性自治体ネットワーク:全国会議及び部会参加/⑥自然環境調査:生物多様性重点エリアの生物相調査/⑦外来種対策:外来種の啓発・対策実施/⑧動植物データベース保守/⑨生物多様性ビジョン進捗管理:年次報告書作成/⑩普及啓発イベント					市民参加型生き物語 査参加者数(人)	市民参加型生き物調 査参加者数(人)		96.7%	生物多様性に配慮し 6 た原料を調達してい — る事業者の割合(%)		115.6%	参加型生き物調査が _ 行われた地区の割合		156.0% 生物多様性の理解度 (%)	<b>46.9%</b> 30	9% を最大限発揮する為の事業実施手 法は妥当か。			
			15,200	15,119	99.5%	23,000	29,597		1,933			57.8	(%)	(%)	78			(内)の女当が。			
12 緑化推進関係 <u>建)みどりの推進</u> ふれあい緑花推進費		[目的】 [1] 市民や企業との協働によるフラワーコンテナなどを活用した都心部の魅力あるまちづくりの推進	79,000	76,606	97.0%	55,000			170			-			1290		-				
	建		花推進費	(2)地域における、花やみどりによるまちづくりの推進 (3)公共施設率先導入による緑化意識向上や技術普及 【内容】				緑化筒所数(~R4)			事業に参加した小中			活動団体数(~R4)		地域でみどりを育て る活動に新たに取組 4.だ団体数(累計)P		指標の設定は妥当か。効果を最大 限発揮する為の事業実施手法は妥			
			10,12,23							ASTORIAN TO THE			* 字校数(校)R5~			71301130( 1(1)		んだ団体数(累計)R 5~	5~	当か。	
				(3)	3) ⑦壁面緑化パネル、緑のカーテン	79,000	39,966	50.6%	55,000	55,000		183						1120			
	37755	\ 7. \ <i>\$</i> \   <b>0.</b> \#\	_		札幌市街路樹基本方針に基づき、街路樹診断・危険木伐採や、維持管理上問題の少ない樹種等への植替え、歩道原島の狭い路線での微大等を進めている。また報う報・主要幹線においては、京正佐業恵を思いた前宮等でず	239,000	234,279	98.0% 237,000			212,990			3,500		早生樹種の樹種改善	30			指標の設定は妥当か。効果を最大	
関係		)みとりの推進	健やかな道	路緑化推進費	リュームのある樹形づくりに取り組むことで健全かつ緑量のある美しい道路景観の形成を図り、メリハリをつけ 「						街路倒の官埋本数 (高木)		99.1%	% 街路樹診断			及び狭小路線の樹木 撤去により最適化し た路線		123.3%		限発揮する為の事業実施手法は妥 当か。
						239,000	234,279	98.0%	237,000	253,000		210,971			3,784			37			
	37789				【目的】 市民参加型の取組の実施や、市民活動への支援	33,000	31,897	96.7%	18,000	13,000		70			-			5200		-	
14 緑化推進関係			市民と倒るさっぽるので	ナーぽろのシビリ	【内容】 ①さっぽろ花と緑のネットワーク推進支援事業 り 花と緑のまちづくり活動に役立つ講習の実施や情報の発信、交流の促進につながるイベントの開催などの各種支援を実施 ノ ②さっぽろふるさとの森づくり事業 育樹などの森づくり体験活動のほか、団体との協定による森づくりを実施 ③公園・森林ボランティアへの活動支援	6															
	 建)みどりの 部	)みどりの推進	推進費	進費						の開催回数(回)		105.7%				 協働による活動者数 (人)(~R4)		みどりのボランティ 91.5% アの活動件数(件)R		指標の設定は妥当か。効果を最大 限発揮する為の事業実施手法は妥	
	-	HP	ティア活動促進費)	足進費)				6.7% 18,000		(~R4)			(人)R5~			<i>(, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </i>		5~		当か。 	
					技術指導講習や資材提供の実施 ④全国都市緑化フェア	33,000	31,897		96.7%	13,000		74						4756			
					山水,이디/디앤인스트V// / I / IPII F 은 IP M 은 IM 图 ( 大心																
	25125					00.000	40.15.		21.535	04.555											
		\ 7 <del>.</del> 4.455.45.255.45		走	地域の安全や生活環境を維持するため、空き家対策を進める。 ①空き家の発生抑制に向けた普及啓発	22,000	13,436	61.1%	34,000		危険空き家に対する	15		解体や改修等により 安全性等の問題が解			危険空き家の解消	30	安全性等に問題のあ		指標達成度が低迷しており、事業内
*		/连宋佰号部	空さ家刈束	貝	②民間と連携した空さ家の活用・流通促進に向けた検討 ③老朽化により倒壊等の危険性のある空き家所有者への除却補助及び不適切管理空き家の所有者への助言・指 導	10.750	6 200	EQ 69/	22 750		除却補助の件数	10	66.79	消された空き家の件数	2072			63	210.0%   る空さ家(特定空家   等)の件数	222	容は妥当か。
	7	10,750	6,300	58.6%	∠3,750	21,750		10			373			63		223					
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	38402   経進   38402   経進   37742   建部   37789   建部   37428	38402 経)観光・MICE:進部 37742 建)みどりの推進部 37789 建)みどりの推進部 37789 建)みどりの推進部 37789	38402 経)観光・MICE推 都心におけ ディ創出費 生物多様性 選部 37742 建)みどりの推進 ふれあい緑 離別 みどりの推進 部 37789 建)みどりの推進 市民と創る 推進費 (R6事業名 ディア活動が 37428	38402   経)観光・MICE推進部   都心における冬のアクティビ進部   36537   環の環境都市推進   生物多様性推進費   2   2   2   2   2   2   2   2   2	38402	38402 お別報告・MICE相 新心におけるをのアクティビ ディの比着 かっての比着 かっての比着 かっての比着 かっての比着 かっての比着 かっての比着 かっての比着 かっての比者 かっての比者 かっての比者 かっての比者 かっての比者 かっての比者 かっての比者 かっての比者 かっての比者 かっての比えている。 また から は 17,000 かっている かったいる かっている かったい かったい かっている かったい かったい かったい かっている かったい かったい かったい かったい かったい かったい かったい かったい	38402   38,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000   30,000	1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840	38-402	1 時間   1 日本	200   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   100   10	1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840   1840	1842   1842   1843   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844   1844	株式   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00   1.00	1982   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983   1983	特殊   19   19   19   19   19   19   19   1	1	1	2	2